７．商業

経済センサス活動調査・商業統計調査

第７－１表から第７－４表までは、経済センサス活動調査及び商業統計調査（基幹統計調査）により、日本標準産業分類による大分類Ｉ－卸売業・小売業について行われた調査結果から民営の事業所を対象に本市分についてまとめたものである。

商業統計調査は５年ごとに行われ、その中間年（本調査の２年後）に簡易調査が実施されていたが、平成２１年の経済センサスの新設に伴い簡易調査は廃止され、経済センサス活動調査の実施２年後に実施されることとなった。平成２６年商業統計調査は、平成２６年経済センサス基礎調査と同時に実施された。

平成１９年１１月の日本標準産業分類の改定及び調査設計の大幅変更を行ったことに伴い、平成１９年と平成２６年の調査の数値は接続しない。

７－１　産業（中分類）別事業所数

年　次	卸売・小売業計	卸売業	各種商品卸売業	繊維・衣服等卸売業	飲食料品卸売業	建築材料・鉱物・金属材料	機械器具卸売業
平成２４年	3,848	1,031	3	80	210	214	247
２６年	3,834	1,076	3	76	214	222	270
２８年	3,739	1,025	5	67	190	212	278

その他の卸売業	小売業	各種商品小売業	織物・衣服身の回り品	飲食料品小売業	機械器具小売業	その他の小売業	無店舗小売業
256	2,817	12	383	838	377	1,059	125
291	2,758	12	364	808	401	1,046	127
272	2,714	9	364	804	402	1,004	130

資料：経済センサス活動調査・商業統計調査